

## 医学中央雑誌にみる恩賜財団済生会 100 年

### 済生会図書室連絡会

相澤 まゆみ<sup>1)</sup>、石井 恵<sup>2)</sup>、伊奈川 由利子<sup>3)</sup>、木島 伸子<sup>4)</sup>、佐藤 正恵<sup>5)</sup>  
庄司 絵里子<sup>6)</sup>、高崎 千晶<sup>7)</sup>、波田野 優子<sup>8)</sup>、深谷 里子<sup>9)</sup>、吉原 理恵<sup>10)</sup>

<sup>1)</sup>東京都済生会中央病院、<sup>2)</sup>群馬県済生会前橋病院、<sup>3)5)</sup>千葉県済生会習志野病院、  
<sup>4)</sup>東京都済生会看護専門学校、<sup>6)</sup>茨城県水戸済生会総合病院、<sup>7)</sup>埼玉県済生会川口総合病院、  
<sup>8)</sup>新潟県済生会新潟第二病院、<sup>9)</sup>埼玉県済生会栗橋病院、<sup>10)</sup>大阪府済生会中津病院

### 【目的】

恩賜財団済生会は、1911(明治 44)年に明治天皇の済生勅語により設立され、2011(平成 23)年 5 月 30 日に 100 周年を迎えた。現在、社会福祉法人として全国に 80 病院、370 余の施設を運営している。また、2010(平成 22)年には、それらの組織の図書室・図書購入担当者からなる済生会図書室連絡会が発足した。記念すべき 100 周年にあたり、済生会関係者が発表した医学関連の学術文献を調査することにより、済生会 100 年の歩みの業績を明らかにし、さらには新たな 100 年に向けて、医療および医療情報提供サービスの質的向上を目指す資料としたい。

### 【方法】

国内最大の医学論文データベースである、医学中央雑誌(明治 39/1903 年創刊)を検索することにより、済生会に関わる研究者・執筆者の論文を抽出する。

1903 年～1938 年：医学中央雑誌(冊子体)、1983 年～2011 年：医中誌 Web を検索。抽出したデータを分析し、時系列の年表を作成し、併せて考察を加える。

今回は第 1 報として中間報告する。